

## コース13 とがくしこうげんごしや 戸隠高原五社巡りと沼巡り

リーダー CL M/K  
 実施日 令和元年5月14日(火)  
 天候 曇りのち雨 グレード B  
 参加者 9人(男性 3 女性 6)  
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		5:55	予定より少し早く出発
道の駅信濃町	8:05	8:15	北陸・上信越道を経由 IC そばの道の駅で身支度
随神門を経て奥社	9:45	9:55	奥社入口で車を降り先に九頭竜社・奥社を目指す
鏡が池	10:40	11:20	鏡が池の向い側に戸隠山と西岳が ここで昼食
宝光社	11:45	11:50	車で当初の出発点である宝光社Pに移動
火之御子社	12:05	12:08	宝光社、火之御子社、中社、小鳥が池、鏡が池への道を辿るプロムナードコースを実感して欲しいと車を使い回した。
中社	12:25	12:30	
鏡が池駐車場	13:38	13:40	
道の駅信濃町	14:10	14:30	上信・北陸道経由で帰路に就く 米山SAで休憩
秋葉区役所前	16:50		予定より2時間早く到着

### 山行等概要(幹事のコメント)

- 天気予報に振り回されっぱなしの一週間だった。
- 当日は催行を決断した3日前より悪化し、お昼には雨になりそうとの予報に変わってしまっていた。そこで何としても五社と二つの池は見て欲しいと考え、車の運用に工夫を凝らした。つまり後半に予定した奥社を先に周り、車を鏡が池Pに待機してもらい、天気の状況によって歩くルートを変えられるようにした。



奥社前での記念撮影

# 戸隠高原五社巡りと沼巡り

1660 H/O

「昼頃には戸隠は大雨？」

マイクロタクシーに乗り込んだ9人の誰もがそう覚悟を決めていた出発でした。車中で、リーダーからの行程変更の申し出にも「雨になる前に奥社に行けるのなら」と納得していました。

本来のゴール予定であった奥社入口駐車場を、9時少し前にスタートしました。歩き始める前にメンバーの自己紹介をすると、なんと9人のうち4人が新入会員。といっても、それぞれ山歩きのキャリアは相当ある方々のように見受けられます。

五月中旬、平日の朝の参道は歩く人もまばらで静まり返っていました。随神門までの道の両側には浚ったばかりの浅い川が流れ、その岸辺を縁どるようにニリンソウがこんもりとひっそりと咲いているではありませんか。イチゲやスミレも姿を見せてくれています。目を上げると芽吹き始めの木々はまだ葉の形を成していないので、何本かのサクラも容易に見つけることができました。

当初の計画ではこの参道は通らないことになっていたし、夏にしか来たことがなかったので少し得をした気分になりました。

杉並木を抜けるとゴロ石の急な階段があり、その上に戸隠の岩壁を背にした奥社と九頭竜社が建っていました。いつの間にか増えてきた参拝客に交じり、私たちも五社のうち二社の参拝を終わらせました。

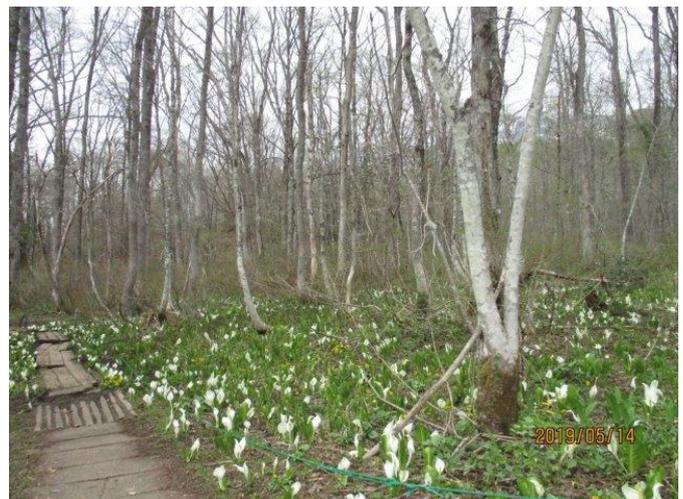
その後随神門まで戻り、天命稻荷経由で鏡池に向かいました。その道には今がちょうど見頃のミズバショウとリュウキンカが花盛りです。コバイケイソウの柔らかな黄緑色の葉もまだ小ぶりです。嬉しいことに天候も崩れる気配はなく、明るい日差しがミズバショウの花をますます白く見せ



随神門奥は奥社への杉並木



随神門への杉並木



水芭蕉とリュウキンカ

ていました。夏に比べ人通りの少ない木道は、景色を楽しみながら歩くのに最適でした。

鏡池に着き昼食です。あいにくわずかに風がありで鏡のような水面とはいきませんでした。目の前にそびえ立つ2000m級の九頭竜山・戸隠山・西岳。その山と池との間には何種類もの萌木色に染まった落葉樹の林。それを映す水面。

何時間でも眺めていたい気持ちにさせられました。今朝の予測ではもう雨が降り出してもいい時刻ですが、雨雲は見当たりません。リーダーが再度予定を変更してくれ、残りの三社と小鳥が池へも歩くことになりメンバーは大喜びです。

タクシーで宝光社まで下り、私たちは再び歩き始めました。宝光社の長い石段、火之御子社から中社へと続く神道、中社の三本杉。民家の細道（と言ってもすごい坂道）を



宝光社前の勢ぞろい

もすごい坂道）を小鳥が池へと歩きます。だれもない静かな水面には戸隠山の蟻の塔渡りが映っていました。みごとな絶景です。ここからゴールの鏡池まではほぼ水平道のような山道です。遠くに北アルプスが望める硯岩で途中休憩していると、にわかに雲行きが怪しくなってきました。それからは急ぎ足で鏡池に向かいます。カラマツ林、スミシの花、山の斜面から水がしみだし林の中に湿地ができミスバショウがひと株咲いている…。あら雨粒かな？ タクシーがいたあ…。

タクシーに9人が乗り込み、走り出して間もなく雨が降り始めました。あっという間にどしゃぶりの雨になり、私たちは驚くばかりです。

早春と初夏が入り混じったような美しい戸隠高原で、五社巡りと沼巡りのほぼ予定の行程をこなし、雨にも会わず早めに帰宅することができました。このような幸運な楽しい一日を過ごせたのは、周到な下調べや天候に応じた行程変更の適格な判断をしてくれたリーダーのおかげです。ありがとうございました。8人のお仲間みなさんお世話になりました。



硯石 後方は白馬連峰